

サービス活動Cに関わるリハビリ専門職 からみた地域に必要な通いの場とは？

医療法人 河北会 河北病院

リハビリテーション科 技師長(理学療法士)

山田 隆司

本日のアジェンダ

- ① サービス活動Cの概説
- ② リハビリデイ河北での取り組み
- ③ まとめ

医療法人 河北会

河北病院・リハビリデイ河北

やまだ

たかし

山田 隆司



理学療法士

リハビリ科 技師長

寝屋川市リハ連絡会 会長

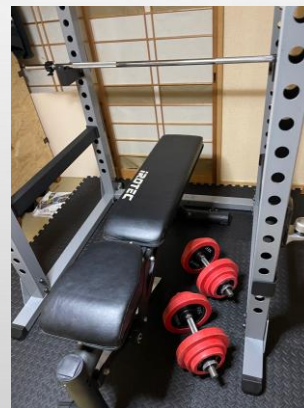
寝屋川市PT協会 理事

日本能率協会総合研究所 客員研究員

趣味：筋トレ・テニス・ダイエット・
サービス活動Cの普及活動

好きなもの：辛いもの・お酒

苦手なもの：暇な時間・入眠



本日のアジェンダ

- ① サービス活動Cの概説
- ② リハビリデイ河北での取り組み
- ③ まとめ

本日のアジェンダ

- ① サービス活動Cの概説
- ② リハビリデイ河北での取り組み
- ③ まとめ

	従前相当サービス	多様なサービス・活動			サービス・活動C (短期集中予防サービス)	その他
		サービス・活動A (多様な主体によるサービス・活動)		サービス・活動B、 サービス・活動D (訪問型のみ) (住民主体によるサービス・活動)		
		指定	委託			
実施手法	指定事業者が行うもの (第1号事業支給費の支給)		委託費の支払い	活動団体等に対する補助・助成	委託費の支払い	
想定される 実施主体	● 介護サービス事業者等 (訪問介護・通所介護等事業者)	● 介護サービス事業者等以外の多様な主体 ● (介護サービス事業者等)		● ボランティア活動など地域住民の主体的な活動を行う団体 ● 当該活動を支援する団体	● 保健医療に関する専門的な知識を有する者が置かれる団体・機関等	
基準	国が定める基準※1を例にしたもの		サービス・活動の内容に応じて市町村が定めるもの			
費用	国が定める額※2 (単位数)		サービス・活動の内容に応じて市町村が定める額			
	額の変更のみ可	加算設定も可				
対象者	● 要支援者・事業対象者	● 要支援者・事業対象者 ● 継続利用要介護者		● 要支援者・事業対象者 ● 継続利用要介護者 ※ 対象者以外の地域住民が参加することも想定	● 要支援者・事業対象者のうち、目標達成のための計画的な支援を短期集中的に行うことにより、介護予防・自立支援の効果が増大すると認められる者	
サービス内容 (訪問型)	旧介護予防訪問介護と同様* * 身体介護・生活援助に該当する内容を総合的かつ偏りなく老計10号の範囲内で実施することが求められる	● 高齢者が担い手となって活動 (就労的活動を含む。) することができる活動 ● 介護予防のための地域住民等による見守りの実施 ● 高齢者の生活支援のための掃除、買い物等の一部の支援*を行う活動 など * 市町村の判断により老計10号の範囲を越えてサービス・活動を行うことも可能 ● 通院・買い物等の移動支援や移送前後の生活支援 (原則としてB・Dでの実施を想定)			● 対象者に対し、3月以上6月以下の期間を定めて保健医療に関する専門的な知識を有する者により提供される短期集中的なサービス	
サービス内容 (通所型)	旧介護予防通所介護と同様* * 運動器機能向上サービス、入浴支援、食事支援、送迎等を総合的に行うことが求められる					
支援の 提供者	国が定める基準による	市町村が定める基準による			● 保健医療専門職	
	訪問型:訪問介護員等 サービス提供責任者 通所型:生活相談員、看護職員 介護職員、機能訓練指導員	● 地域の多様な主体の従事者 ● 高齢者を含む多世代の地域住民 ● (有償・無償のボランティア)	● 有償・無償のボランティア ● マッチングなどの利用調整を行う者			

これらによらないもの
(委託と補助の組み合わせなど)

ガイドライン改正

6

ガイドライン改正

これらによらないもの

(委託と補助の組み合わせなど)

対象者

- ・ 要支援者・事業対象者のうち目標達成のための計画的な支援を短期集中的に行うことにより、介護予防・自立支援の効果が増大すると認められる者

サービス 内容

対象者に対し、3～6月以下の期間を定めて保健医療に関する専門的な知識を有する者により提供される短期集中的なサービス
↳ リハビリ専門職(PT/OT/ST)・歯科衛生士・管理栄養士



- ・『短期集中的』: 自立を促す介護保険の理念のとおり
- ・世界的に拡大しているリエイブルメントの考え方とも合致
- ・専門的な知識 ≠ 疾患を完治させる
 - **触らないリハビリ**による自己肯定感を高める関わり
 - **面談**にて本人の望む姿、やりたいことをサポートする伴走支援

1回あたり2時間程度、週1回12週間、概ね3か月通って頂くサービス

明らかに介護が必要な人はこれまでどおりの介護サービスを利用していただきます。

①相談窓口

生活での困りごとや身体の状態を詳しくお聞きしたうえで、地域包括支援センターと早期に関わる体制を構築し、必要な人へ適切な支援を行います。



②訪問アセスメント

介護サービスのプロであるケアマネジャー等とリハビリ専門職が自宅を訪問し、生活の様子や身体の状態を確認。**元の生活を取り戻すための適切な目標を提案**します。



③短期集中

予防型通所サービス ～一人ひとりに合わせたサービス～

サービス利用日以外の自宅での過ごし方と、現状の課題や今後の目標を話し合う面談を中心とした3か月のサービスです。アセスメントで設定した目標を達成し、サービス終了後自信をもって「**元の生活に戻る**」ことを目的にしています。



短期間で
機能・自信を
回復し地域へ

④地域とのつながりの場 ～やりたいことを自分で選ぶ～



高齢者の生きがいと健康維持のため、社会参加の場を整備し、すべての高齢者が「お互いに支え合うことができる」仕組みを構築しています。地域活動だけでなく、趣味活動やスポーツ、ボランティアや就労等、好きなことを自分で選択し、自信を持って地域で生活してもらいます。

C型の基本的な流れ

1ヶ月目

目標の再確認
体力測定・結果報告
運動・活動の指導
習慣化に向けた関わり
変化の確認・賞賛
＝成功体験

面談

2ヶ月目

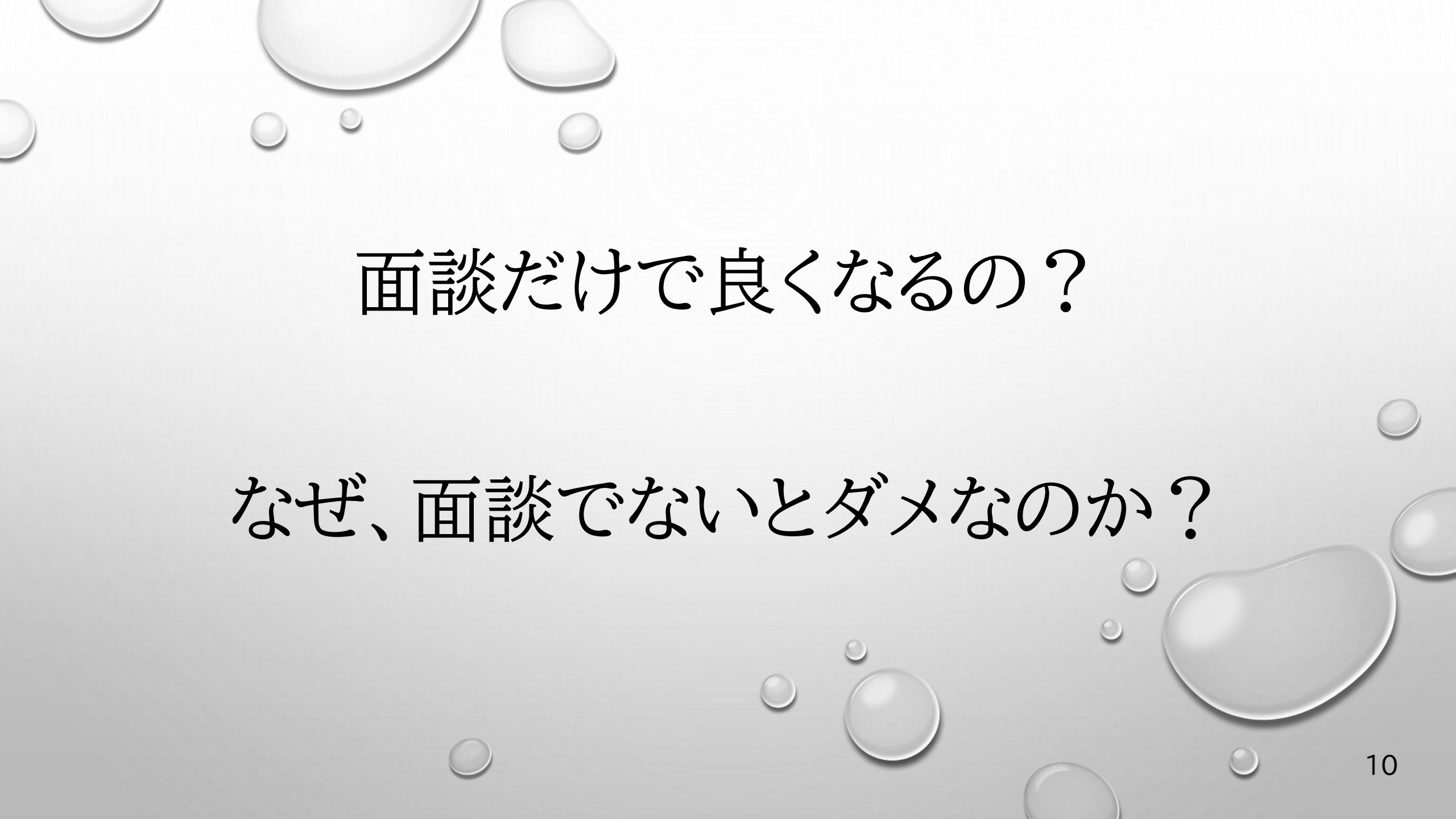
振り返り(1M前の自分)
目標の達成度の確認
やりたいことの発掘
運動・活動のレベルアップ
地域資源の紹介

面談

3ヶ月目

体力測定・結果報告
卒業後のイメージ
地域資源への繋ぎ(SC)
本人に合った社会参加

面談

The background of the slide is a light gray gradient, decorated with numerous realistic water droplets of various sizes. Some droplets are large and prominent, while others are small and subtle, scattered across the top and bottom edges of the frame.

面談だけで良くなるの？

なぜ、面談でないとダメなのか？

行動変容ステージ

行動変容は対象者の関心の深さや、実行の状況に応じて5つのステージに分類できるとするもの

無関心期



行動を変える必要性を
認識していない

関心期



行動を変容させることに
関心があるが、
実行する意志はない

準備期



行動する理由が明確で
実際に行動したいと
考える時期

実行期



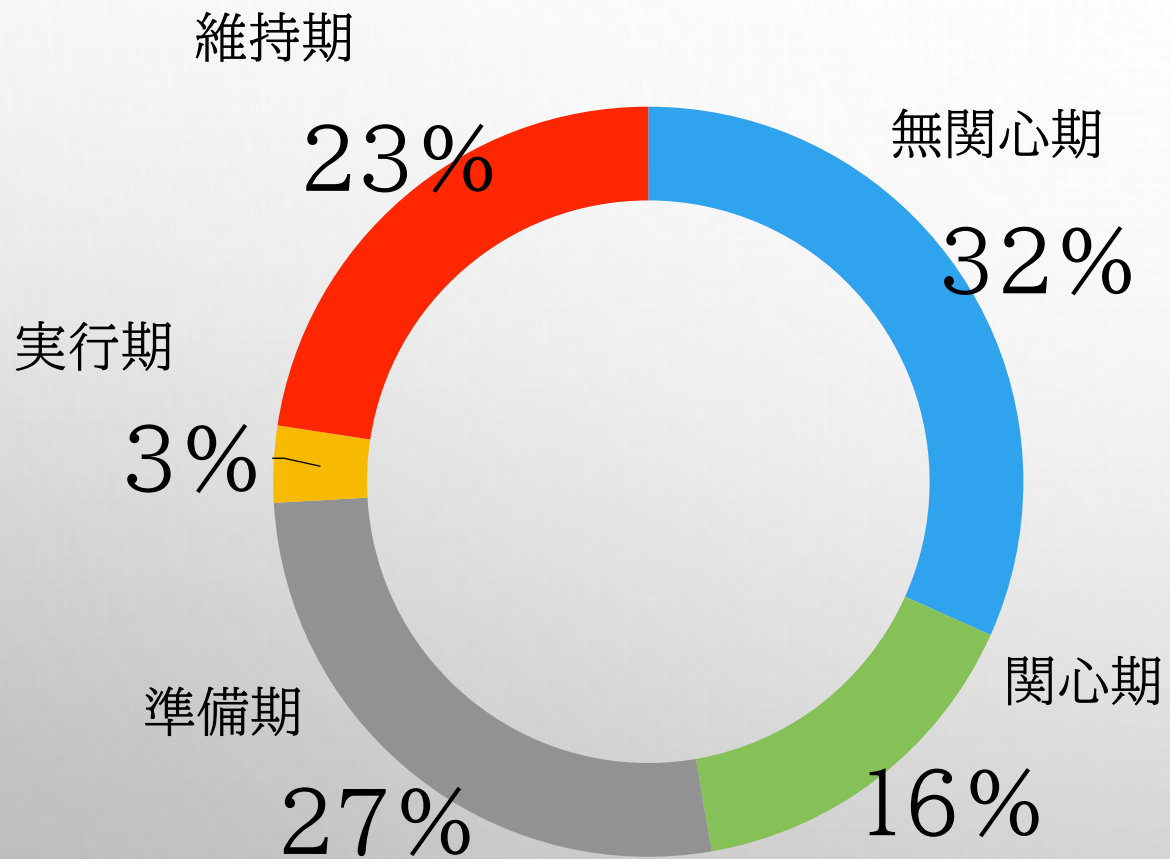
実際に行動を
起こしている段階

維持期



行動変容が
継続している状態

運動行動の変容ステージ分布



65歳以上地域在住高齢者約3200名

無関心期が3人に1人

無関心期+関心期で約半分

行動している人は4人に1人



4人に3人は行動を起こせていない

行動変容ステージ

行動変容は対象者の関心の深さや、実行の状況に応じて5つのステージに分類できるとするもの

無関心期



行動を変える必要性を
認識していない

関心期



行動を変容させることに
関心があるが、
実行する意志はない

準備期



行動する理由が明確で
実際に行動したいと
考える時期

実行期



実際に行動を
起こしている段階

維持期



行動変容が
継続している状態

リエイブルメントの目的

Re - able ment

再び 出来る ようになる

1. 高齢者の「できる力」を引き出し、自立性・自己効力感を高める
2. 介護への長期依存を防ぎ、生活の質(QOL)と社会参加を促進する
3. 従来のケア(やってあげるケア)との違い、できるように支援するケア
4. 利用者が「受け身」ではなく「主体的」に関わること、とされている

本日のアジェンダ

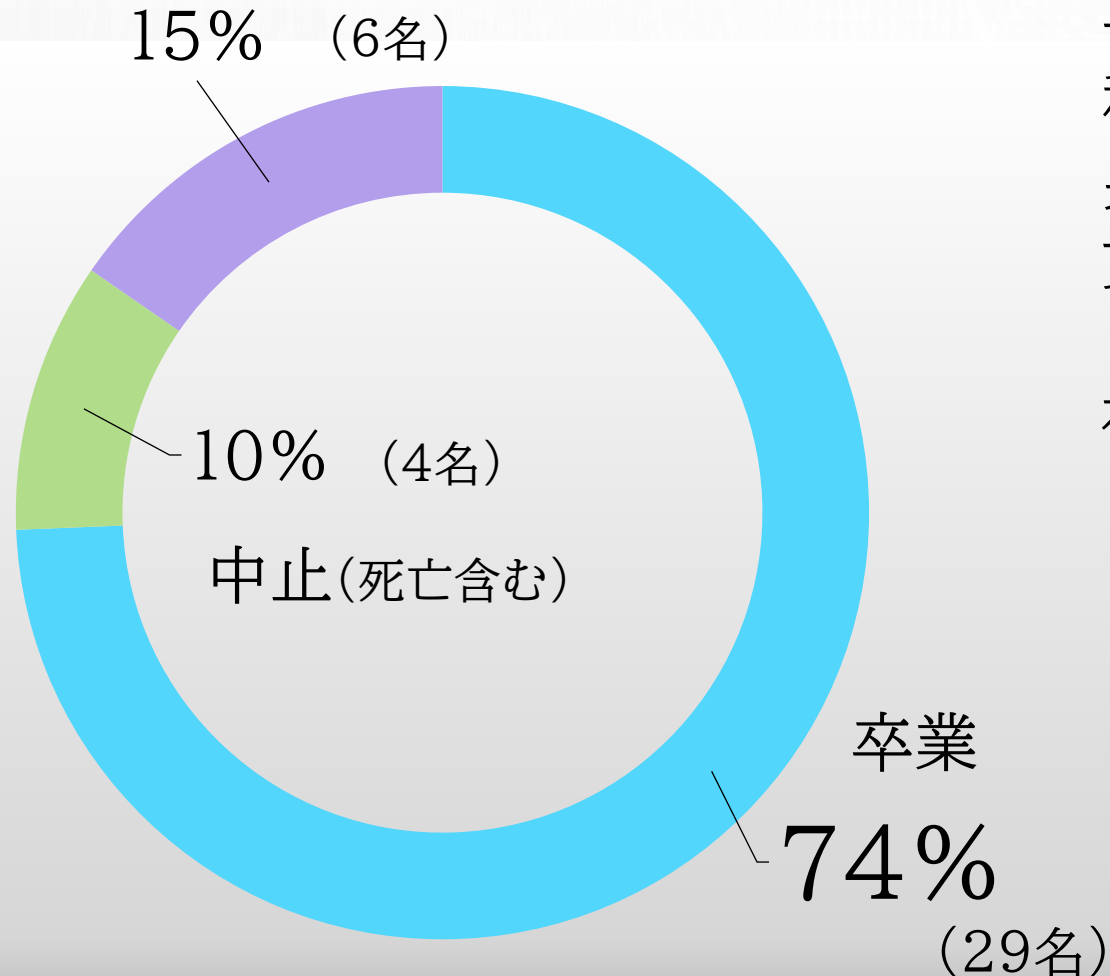
- ① サービス活動Cの概説
- ② リハビリデイ河北での取り組み
- ③ まとめ

本日のアジェンダ

- ① サービス活動Cの概説
- ② リハビリデイ河北での取り組み
- ③ まとめ

リハビリデイ河北 R6年度実績

サービス利用



平均年齢
利用者人数
男性
女性

82.4±6.1歳

39名

17名 (43.6%)

22名 (56.4%)

社会資源に繋がった人

18名 (62.1%)

・元々の趣味

2名

・歩こう会(2か所)

4名

・地域の体操教室

8名

・就労(2名、ともに70代)

2名

・河北

9名

(重複あり)

※卒業: サービス活動C終了後に介護保険サービスを必要としない状態になった方

通所C型

開始

約3ヶ月



9/10(水)



嬉しい
お写真です。

14:29



14:30



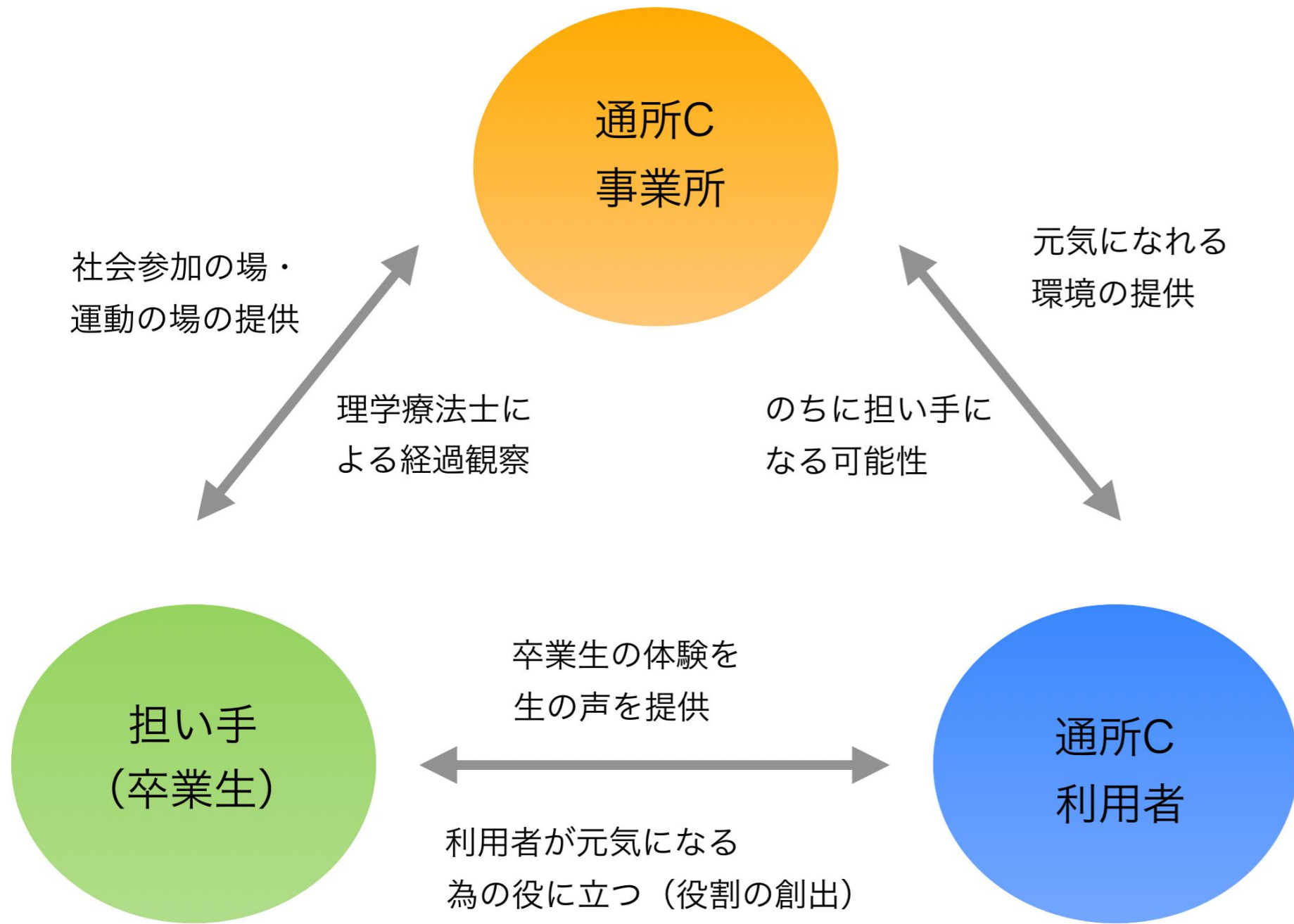
既読 13
14:31

おおー！
すごいじゃないですかー💕

GOOD!!👍

がない

心身機能 ↓ RISK



「第12回 健康寿命をのばそう！アワード」表彰式

主催：厚生労働省・スポーツ庁



リハビリデイ河北の取り組み（その他）

歩こう会、畑の会

- 地域包括支援センターとSCの協力により実施
- 高齢者はリーダーシップはとりたがらない
- 開催への慣れと役割分担による負担軽減
- 徐々に住民主体へ移行が出来た
- 知っている人がいる通いの場には行ける
- 高齢者も資源なんだ!!





まとめ

- ① サービス活動Cで高齢者は元気になれます
- ② 正しいアプローチをすれば『元的生活』に加えて『新しい通いの場』にも行けます
- ③ 高齢者も立派な資源です

ご清聴ありがとうございました

